

時代の流れ

「川の流れに身を任せ」
「川の流れのように」等の
名曲があります。

川の流れが主語になってい
ます。私たちの平成の時代
はそれぞれの人々にとって
どんな時代なのでしょう。
昭和の隆盛期を過ぎ、天変
地異の災害・人災にまみれ
て、あたかも私たちが試さ
れているようです。
これまでの行ないの時代を

(有)西川経営オフィスサービス

中村会計

事務所便り

2016年9月12日 (月) NO 404

地域から明るい未来を作ろう

検証しているようです。

己の私利私欲にまみれた、
与えることを少なく、得る
ことに重きを置いた時代の
流れ。

近隣諸国に見る優しさや、
慈悲の欠片もない主張に
未来はない。

そんな指導者と国民性を見
習うに我々はなじまない。
礼儀や恥を知らない国であ
る。

「時代」である。

別れと出会いを繰り返して、
倒れた旅人たちも、生まれ
変わって歩き出すよ、です
か。

言われたことを忠実に
行い、規格化した押し付けと
考えさせない、明治からの
教育の時代で生きて来た人
は、これからの世界では生
き残れない。

従うことに慣らされ、止ま
ぬ「官尊民卑」に甘んじる
国民性は、日々声をあげ闘
いを挑むしかないのです。
そして地上の名もない星と
なっていく覚悟で行こうで
はないか。

首相や取り巻きが、国の

収入や運命を手中
にし、自分たちの
身分の保証と利益
のために、いつま
でも国民を無知と
貧困状態に置いて
いるのである。

なぜか「知覧」の一日が、
胸を切り裂く割く赤い記憶
がフラッシュバックした。

近代史を、もっと深く知る
うではないか。自分達を深
く知ることになるのです。

日本の民主主義は実際、自
らの手で掴み取ったもので
はないのです。
きつと、次の時代へ進む道

中国も日本も見事なパクリ

の文化の国です。方や共産
党支配文化と方や敗戦国家
の従属支配文化のパクリ文
化です。中国の宇宙服や最
新鋭戦闘機などは見事なコ
ピー、所さんではないが目
がテンになる程です。

文化圏が異なりますから、
盗んだほうが勝ち、コピー
されるほうが本場の問題が
潜んでいるのでしょうか。
技術の流出は、人間の流出
です。日本でなくアメリカ
に人が流れるのは、高きか

が、それぞれが見えてくる
筈だと思っております。

遠くても王道を

嘘をつかない。
自分に恥じる事を
しない。
人は棺桶で定まる
と、昔聞いたこと
があります。どれ
だけ人や社会の役
に立ったのか、財
産を残すことが問
われるのではない。
自然的・社会的な逆境に立つ
た時、覚悟が定まれば天命
と自覚し、道理を尽くすし
かない。

己より生じた逆境に立つ時、
己を直す外の運命はない。
「武士道」は「商道」に通
じ、相手を敬う心を忘れて
いない。
国家社会を利用することをもつ
て事業に当たることが王道。
幸福は多数のためでない、と
継続しないものである。

「道理に伴つ
て事をなす
ものは栄え、
道理にもつ
て事を計る
ものは、必
ず亡ぶ」と
聞きます。



求めよ、与えられん

事です。新技術が盗まれて
います。
改良と改善から、常に夢
を見続け追いかけることで、
新技術が百(千)に一つの
割合で見つかるのではよ

う。
追いかけていくしかない。
諦めたらそこで止まります。
良くTV番組の「カンブ
リア宮殿」や「知恵泉」を
視聴します。
人類はなぜ成功途上なのか、
人は頭の中に描いたものを
必ず実現しています。
現実には、いつか描いたもの
を再現しています。
自分の夢が実現しないのは、
努力が全く足りない結果だ
と、良くわかります。